

愛の家だより

令和8年
3月号

知的障害者総合福祉施設 愛の家
発行責任者 渡會 幸喜
編集責任者 森口 威

日頃の備えの大切さを実感！

消防署、消防団と合同避難訓練より

3月1日に行われた総合避難訓練を振り返り自衛消防隊長としての立場から感じたことをまとめました。

今回の訓練を通して私自身が一番強く感じたのは、日頃の備えがいざという時にいかに自分たちの力になるかということです。



消防車による放水訓練の様子です

訓練は、いつもの生活のなかでいきなり非常ベルが鳴るといふ、本番に近い形で始まりました。

ベルが鳴ってから頭に入れたマニュアルに沿って冷静に行動し、臨機応変に動かなければならない難しさを感じましたが、隊長として現場を統括する責任の重さを改めて実感する機会となりました。

特に、消防署の方に直接そばについていただき、実際の現場では何が最優先されるべきかといったアドバイスをその場でいただけたことは、とても勉強になりました。マニュアルを読んでいるだ

けでは得られない、生きた知識を学べたことは大きな収穫だったと感じています。

また、利用者の方々や職員の皆さんが、混乱することなく驚くほどスムーズに避難できていることを目の当たりにし、普段から訓練をしっかりと行っていることで、いざという時にも対応できるのだということに今回の総合訓練でも、再確認することができました。

今後も有事に備えて、一つ一つの訓練を大切に取組んでいきたいと思



はしごによる救出訓練の様子です



水消火器訓練を実施しました！



消防車両の到着です！

います。

今回の訓練で得られた気づきや、消防署の方からいただいた貴重なお話を大切にこれからも日々の業務に取り組んでいきたいと考えています。

安心できる環境を維持していけるよう、今後もより一層、着実に精進してまいります。

かがやき 福居 一基

今回、愛の家で実施したのは、建物火災を想定した春の全国火災予防運動に伴う特別消防訓練です。職員による避難誘導に加え、消防隊や消防団と連携し、延焼防止や逃げ遅れた方の救助までを行いました。◆初めての特別消防訓練ということもあり、事前には消防団員の方々や打ち合わせを重ねた結果、当日は落ち着いて訓練に臨むことができました。◆訓練では、「逃げ遅れた方がいる」という想定で、食堂テラスに梯子をかけて救助する場面もあり、連携の大切さを実感しました。また、図面を使った説明により、状況を的確に伝えることの重要性も感じました。◆後半には、防火水槽からの放水や水消火器を使った訓練も実施しました。◆今回の訓練を通して、「備えること」の大切さを改めて実感しました。今後も安心して過ごせる施設づくりにつなげていきたいと思ひます。(渡會)

保護者会の皆さまいつもありがとうございます！



慎重に乗せていきます！



皆で声をかけあいます！



お菓子おいしかったです！

保護者会よりお菓子をご提供いただきました。事前に 5 種のスイーツ、2種のドリンクの写真をお示しして好きなものを選んでいただいたうえで購入・提供しました。

レクリエーションでは紙コップを積み上げ、最後にお雛様とお内裏様を乗せるゲームを行い、成功された方にはプチお菓子をお渡ししました。皆さま笑顔で参加され、季節の行事を楽しんでいただけました。

工房みさき 城間 陽子

4月・5月の予定

<4月の予定>

- 4月 1日 (水) キックオフ並びに永年勤続表彰式
- 4月 14日 (火) 工房みさき保護者会・保護者会総会
- 4月 24日 (金) 工賃支払日
- 4月 24日 (金) 帰宅日
- 4月 26日 (日) 帰所日
- 4月 27日 (月) 保護者会役員会・サービス向上委員会

<5月の予定>

- 5月 12日 (火) 工房みさき保護者会
- 5月 25日 (月) 保護者会役員会・サービス向上委員会
- 5月 25日 (月) 工賃支払日
- 5月 29日 (金) 帰宅日
- 5月 31日 (日) 帰所日

現在、愛の家では帰宅制限をおこなっていませんが、新型コロナウイルス、インフルエンザまん延防止のため帰宅中も手洗い・うがいなどの基本的な感染対策のご協力をお願いいたします。

ご卒業おめでとうございます！



3月は卒業の季節。
愛の家児童部からは、小学部2名、中学部1名、
高等部2名が卒業を迎えました。ご卒業の皆さま、おめでとうございます！

3月にボランティアに来てくださった方

児童部にて学習支援をしていただいた
学生ボランティアの方

工房みさきにて日中活動支援をしてくださった方

ありがとうございました。